

熊本アートフェスティヴォ! 出演者紹介

パフォーマンス部門

※出演順ではありません。

高水 彩圭

【ダンス】

公演企画タイトル 『私のAnswer』

4歳からクラシックバレエ、18歳からジャズダンスを学ぶ。2011年から2017年まで劇団四季ミュージカル俳優として舞台上立つ。主な出演作品は「王子とこじき」グレイ姫役、「ふたりのロッセ」ヒルデ役等。2020年studio Quintet設立。ダンス指導、振付、全国各地でダンスWSを行っている。2022年5月4日高水彩圭主催、総合演出のQuintet company第1回ダンス公演を開催。

TAKEO×琉紀

【TAP・和太鼓】

公演企画タイトル 『和太鼓×TAP』

脚で踏み鳴らすTAP DANCEと、バチで叩き奏でる和太鼓との異色のコラボレーションユニット。スタイルは違えどもともに原始的な表現方法で語り合い、融合するソウルフルな即興セッションをお楽しみ下さい。

マジシャン ターナ

【マジック】

公演企画タイトル 『ターナーのマジックショー』

十代からマジックに興味を持ち二十代に独学でマジックを学ぶ。その後各種イベントや企業向けパーティーなどで活動。国内外の一流マジシャンとも交流があり互いに研鑽している。観客の目の前で見るクロスアップマジックから舞台上で演じるステージマジックまで幅広いレパートリーを持つ。

ハッピーテキサス

【カントリーダンス】

公演企画タイトル 『カントリーダンス』

カントリーダンスチーム「ハッピーテキサス」です。軽快なカントリーミュージックと、簡単なステップの繰り返しの手軽さと、ウエスタンなスタイルが気に入る、ウエスタンバンドのライブや地元のイベントなどさまざまな場所で楽しんでいます。まだ始めて間もないメンバーもいますが、手拍子足拍子で応援してください。

読みガタラー しんしゆか

【パネルシアター】

公演企画タイトル 『読みガタラーしんしゆかのSHOW TIME』

劇団文芸座(富山)で10年の演劇活動後、演劇理論を学ぶため早稲田大学演劇科へ。卒業後は演劇やダンスの舞台に立つ。名倉ジャズダンススタジオでジャズダンスを、バントタイムを元が〜まるちよはのケッチに師事。2004年熊本に転居後、城彩苑演劇座(現:わくわく座)元役者&MC、博多座など舞台出演多数。読みがたりをエンターテインメントにしたい!と、演劇的なおもしろい“魅せる読みがたり”で活動中! 愉快なひとときを過ごしましょう!

Dad-a-LOCA

【金管マーチング】

公演企画タイトル 『たくさん笑おう! 愉快的な仲間の音楽会?』

Dad-a-LOCA(ダッドアロカ) 2015年、トランペット2、ホルン、トロンボーン、チューバの金管五重奏にパーカッションとキャラクター(ロカ君)で構成される。日本人なのか、外人なのか、一体誰なのかというトークも交えながら、子ども達に音楽にコンサートに親しみを持ってもらえるよう「おふざけ大好きなおじさん達」が愉快的なコンサートを繰り広げます。これまでに、小学校・幼稚園・保育園でのスクールコンサートや地域のまつりなど各種イベントでの活動を行なっている。

タムタイム

【ダンス】

公演企画タイトル 『breathe back(息を吹き返す)』

1988年設立。熊本市北区龍田にスタジオを置くコンテンポラリージャズダンススタジオ。2歳から88歳の生徒が在籍。ジャズ、ヒップホップ、コンテンポラリー、KPOP、チアダンス、演劇、ボディメンテナンなどの多彩なクラスを展開している。火の国サラマンダーズ公式チアダンススクール。

音楽部門

※出演順ではありません。

音屋〜Oto-ya〜

【太鼓と音楽の融合】

公演企画タイトル 『譜(しらべ)』

熊本県出身。2022年4月結成。太鼓に限らず篠笛やダンスなどを取り入れた個性豊かな音楽ユニット。主な活動は、イベントでの演奏やSNSでの発信。「心に響く演奏を届けたい」そんな想いで日々稽古をし、より多くの方に届けられるよう活動の幅を広げています。エネルギー溢れる音屋をどうぞよろしくお願ひします!

山上 聖宗

【ピアノ】

公演企画タイトル 『あなたの夢と音楽と』

愛称「まーくん」。2002年、熊本県生まれ。平成音楽大学 作曲コース在籍。8歳よりピアノを始め。清流山水花あゆの里はじめ、プライダルゲストや祝賀会等、全国各地のイベントコンサートで演奏活動し、今まで演奏数が600回を超える。2019年、東京「阿佐ヶ谷ジャズストリート」にゲスト出演。2021年&2022年、「ハッシーハンモトとロマンス楽団コンサート in東京」との共演。第24回九州音楽コンクール、電子オルガン・ポピュラーピアノ部門で審査員特別賞受賞。演奏致しました曲が皆様の心に残りますよう真心込めて...

いきなり打ンゴ

【マリimba】

公演企画タイトル 『#いきなり打ンゴ』

2021年3月に木村祥乃とHIROKAで結成されたマリimbaデュオ。レストランや、各種イベントで演奏活動を行っている。YouTube「いきなりだんご マリimba」で検索♪

黒田 稜

【ピアノ】

公演企画タイトル 『ショパンの音楽』

東京音楽大学付属高等学校卒業、東京音楽大学中退。ピアノを齊藤美代子、川口由紀子、池川礼子、関本昌平、杉谷昭子、本山乃弘、広瀬宣行、各氏に師事。受賞歴:2015年ヨーロッパ国際ピアノコンクールin Japanジュニア特級金賞・グランプリ受賞。2016年ポーランドワルシャワ第57回ワジェンキ公園演奏会出演。

松(まつ)

【唄・三味線】

公演企画タイトル 『お座敷唄の世界へご案内〜!』

小3より小学校のクラブにて蛇味線、奄美民謡に出会い音楽の楽しさにはまる。就職後、33歳でやはり自分にとってくくるのは和楽器と思い三味線をはじめ、藤本流 名取習得。2011年より山本ゆきの氏に端唄、小唄など幅広いジャンルを師事。2014-2017年 女三味線弾き ねのいろのメンバーとして活動。2017年より熊本に拠点を移し、琴を習っている長男とともに松下知代氏に地唄を師事、お座敷唄や琴とのアンサンブルを取り入れた、身近に三味線音楽を伝える活動を続けている。山本ゆきの主宰 音緒乃会、松下知代主宰 琴模様 所属。

松岡 翼

【ベース】

公演企画タイトル 『松岡翼の摩訶不思議な低音世界』

熊本県菊池市生まれのソロベーシスト。大学に入ると、独学でソロベースの手法を研究し、ベース1本で奏でる音楽の可能性を追求し始めるようになる。ループステーションを使用し、その場の雰囲気に合わせて、即興でリアルタイムに音を重ねながら演奏を行う「ライブパフォーマンス」をベースで取り組んでいる。今回はアンビエントで美しい世界観、人の心に残るメロディーを目標に即興を交えながら演奏に挑戦。ベース1本だけで奏でるオーケストラ、摩訶不思議な低音世界をお楽しみください。

審査委員

小西たくま 演出家・プロデューサー
志娥 慶香 作曲家・ピアニスト(音楽)
樋口 了一 シンガーソングライター(音楽)
林田 紗綾 フラメンコ舞踏家(パフォーマンス)
大田黒 浩一 タレント(パフォーマンス)
健軍文化ホール館長

ホームページ随時更新中! /

アートフェスティヴォ!の
詳しい内容につきましては
専用サイトより御覧ください。



表彰について

本公演出場者の中からパフォーマンス部門・音楽部門、各以下の賞を決定します。

🌟 **大賞** ※審査委員の選考により決定(賞状、楯、副賞、賞金)

🌟 **聴衆賞** ※お客様の投票により決定(賞状、楯、副賞)

公演終了後、聴衆賞シート(QRコード)への入力・送信を行っていただきます。ご協力をお願いいたします。

熊本市健軍文化ホールのご案内



※当ホールには駐車場がございません。市電等公共機関をご利用ください。